

自然を基盤とした解決策の最前線

～再生型農業・小農支援・GHG削減～

ソリダリダードアドバイザー 藤原

2025.5.29



認証品購入か、認証取得支援か

- 2013年当時、スリランカは内戦終了間もなく、農園に認証取得の余裕がない
- 現地農園をダイベストメントするのではなく、認証取得の支援を行うことを決定

キリンの選択肢



① 持続可能な茶葉だけを選別して調達する

認証を取得しているのは
資金的に余裕のある農園

持続可能な農業を目指
す意思はあっても、
資金がない農園を切り捨
てることになる。

② 紅茶農園の 認証取得を支援する

認証茶葉が手に入るまで
に長い期間が掛かる

茶葉生産地全体を
持続可能にする。
↓
認証取得支援を選択。

野生生物



廃棄物



森林

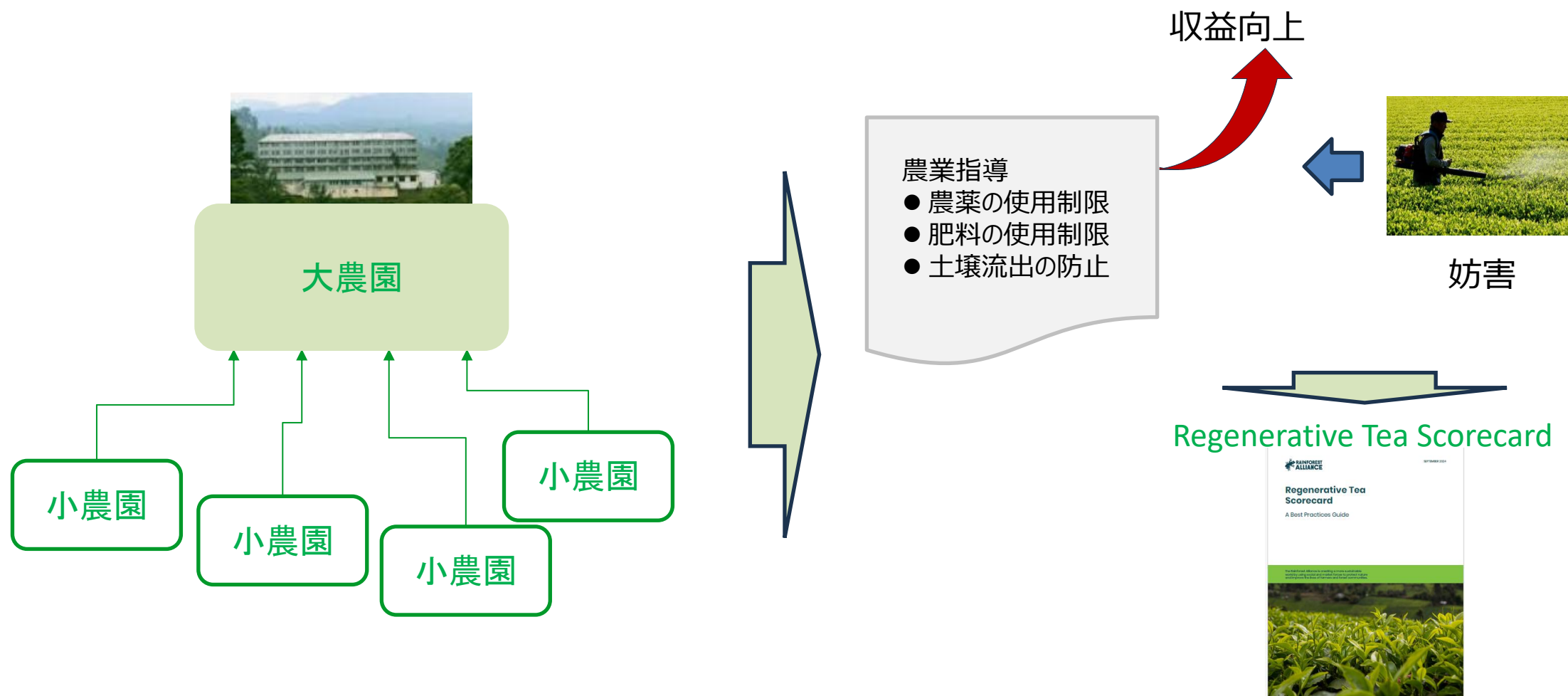


排水処理



紅茶小農園の認証取得支援・再生型農業（スコアカードの開発支援）

- 大農園が周辺小農園の茶葉を購入して加工・販売していることが分かり、2018年に小農園支援を開始
- しかし、農薬販売量が減少することを嫌う現地商社の妨害などがあり、支援を再生型農業に転換

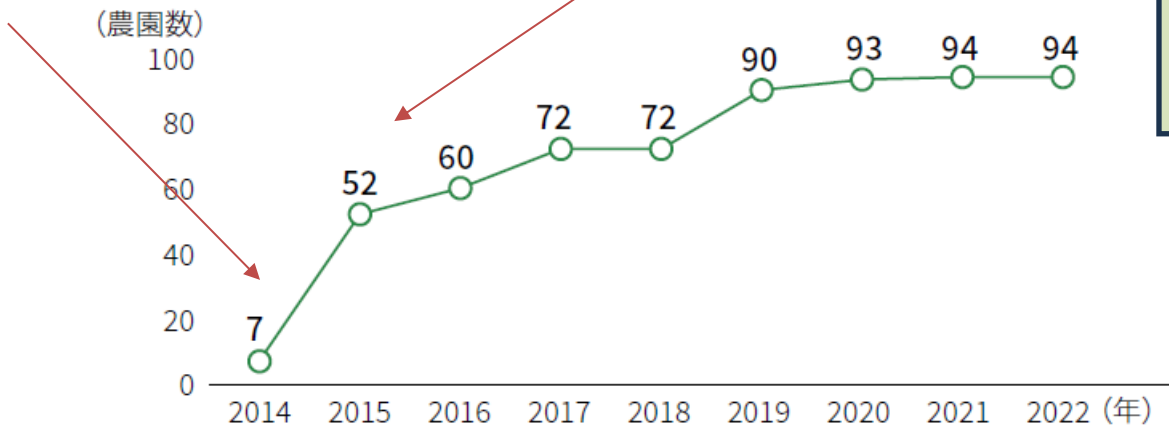


スリランカ現地への展開経緯

- 現地のトレーナーは、「キリンとは何者で、なぜ支援するのか」を知ってもらうことに注力
- 信頼を獲得以降、スリランカ紅茶農園および周辺が抱える課題がよく見えるようになり、対応でき始めた



キリン Who?



マイクロウォーターシェッド保全活動



レパードの保全活動

